SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名(医療法人 玉昌会)

				_	ことがはつきりとがかるようにしてください。													企業・	団体等:	名(医猪	療法人 玉昌	会)
											主なSI	OGs (17のゴー	ルと169	のターゲ	ット)関	連項目					
分類	NO	チェック項目	#+	# wil > 2.5	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		17
万知	NO	チェック項目	基本 	チャレンジ	(※事業者が記載する欄)	1 555 /İvİ İvİ	2 mae en: (((3 MARRIE	4 ROBI-BRE	5 %30/6-#86 #81.25	6 ERROLL ERROLL	7 sast-sacc	8 REMUS	9 ERCHARAGO	10 Å₽₩₩₩₽₽₽₽₩ 10 Å₽₩₩₽₽₽₽₩	11 thesesons	12 000 ME	13 常株常松に 現場的な対策を	14 ₩0₹4/35 ₩₩₩	15 ECTIONS 4-7-	16 PROSES	***************************************
	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	•		・「基本理念・行動指針」については毎朝礼・年始式等で唱和・ビジョン(ウエルネス、医療、福祉、子育て支援、健診)を定め「SDGs・ESG・健康経営」を基に経営目標をホームページ・広報誌に掲載・監査法人によるガバナンスチェック								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・ 仕組みを構築している。	•		・エコアクション21を継続更新するにあたり当法人の内部監査チームが 年1回以上全事業所を対象に(環境関連法規制等の遵守状況及び違反・訴 訟の有無)を監査する仕組みが構築されている																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署 などの体制を整備している。	•		・エコアクション21取得にあたり(組織体制=実施体制)において経営層をトップとして(内部監査チーム、環境管理責任者、エコアクション委員会、外部からのクレーム等担当)等の環境専門部署を定めている・毎年発行する「環境経営レポート」にも掲載																16	
組織体制	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	•		・当法人主催の法人学会においてステークホルダーと「EMS:環境マネジメントシステム(エコアクション21)」「健康経営(ホワイト500)」「災害対応」「SDGs」への取り組みについてコミュニケーションをとっている(直近の法人学会は2023年1月に開催)																16	17
	5	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。		•	・企業活動である「地域への医療、福祉」を提供するにあたりCSRとして EMS、SDGsへの取組みを宣言している ・環境コンプライアンスにはEMSを通して取組んでおり違反は認められない																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、 訓練や見直しを行っている。		•	・BCM、BCP(MCP含む)を事業所ごとに策定して10年が経過している ・定期的な訓練の実施、定期的な見直しを行っている ・DBJ「健康格付」「環境格付」「BCM格付」を取得 ・DBJビジョナリーホスピタルに認定									9		11		13. 1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		•	・事業承継対策は完了している								8	9								17
	8	【贈収賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、 社員に周知している	•		・入札(競合見積もり)による業者選定 ・物品発注システムによる単価優先の仕入・取引先選定 ・施設内に施設利用者からの謝礼等受け取りお断りの掲示										10						16. 5	
公正な取引	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	•		・画像使用に対して承諾を得たうえでの使用厳守 ・知的財産取引に関するガイドラインや契約書のひな形に基づい て取引を行っている								8. 2 8. 3	9								
31	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	•		・外部接続されない法人内ネットワーク環境下で情報管理 ・個人情報関連書類用の保管庫への施錠																16	
公正な	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や 生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚 職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		•	・当法人主催の「法人学会」にあわせてステークホルダー(サプライヤー、事業パートナー等)に対し当法人の"エコアクション21"及び"SDGs"への取組みについて発信している					5			8		10		12	13	14	15	16	17
取引	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		•		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	•		・性別に配慮し2つの相談窓口と顧問弁護士への相談体制を構築済 ・就業規則掲載と職場内掲示物により方針周知				4. 3 4. 4 4. 5	5. 1 5. 2 5. 5			8. 5 8. 7 8. 8		10. 2 10. 3						16. 1 16. 2 16. 7	
人 権 •	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と 仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	•		・計画的な有給休暇取得を適時周知し、義務日数の消化を遂行 ・勤怠締時の実績とシフトとの乖離チェックを行い超過労働を抑止 ・法令基準を上回る育児短時間勤務(小1までの育児休業)を採用			3		5. 5			8. 5 8. 8		10.3							
労働	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に 取り組んでいる。	•		・2つの施設において月1回の労働安全衛生委員会を開催 ・eラーニングを活用し職員の知識向上を図っている			3					8. 8									
		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に 活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	•		・外国人技能実習生の採用(介護職として実務実績) ・障がい者の採用(介護職・事務職・調理補助)				4. 4	5. 1 5. 5			8. 5		10. 2 10. 3						16. 7	

(様式笙2号

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名(医療法人 玉昌会)

					ここが、はつとうとがが、一切をうにしてくだという													正未 1	国 件 寸	10 (12)	法人 土昌会)
											主なS	DGs (17のゴー	ルと169	のターゲ	・ット)阝	関連項目				
/ Later			** -1		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16 17
分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	(※事業者が記載する欄)	1 EES ÜVÜÜNÜ	2 mass enc:	3 FACTORIE	4 Roduest	5 % 1 × 5 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1 ×	6 ************************************	7 shaf-pacec	8 Edition	9 882588686	10 APMONTES	11 taguena 2550je	12 ocean	13 大林玄郎に 大体的な対象を	14 #0###################################	15 Ectors \$ 757	16 *RIGGE 17 del-10-10-10 1
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発,教育訓練の機会を従業員に提供している。	•		・eラーニングの利用 ・新入職員集合研修、新人看護師教育(プレセプター制度)、新人指導 者研修、新役職者研修、管理職研修、階層別研修など実施				4	5. 5			8	9							
	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず,同一労働同一賃金等の原則に沿って対応 している。	•		・教育・賞与支給・施設利用について雇用形態による制限なし ・同一労働の場合労働時間の長短・責任労働有無を雇用形態によ り区別している					5. 5			8. 5		10. 2 10. 3						
人権・労働	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性 の向上等に取り組んでいる。	•		・ホワイト500を2018年より4年連続更新 ・グループで営業しているフィットネスジムを法人契約し、職員 は割引料金で利用できるようにしている			3					8								
[¥J]		【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		•									8	9. 1		11	12				
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 (例) 鹿児島県女性活躍推進宣言企業, かごしま子育て応援企 業, かごしま「働き方改革」推進企業		•				3	4	5			8		10						
	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理 に取り組んでいる。	•		 「感染性医療廃棄物」「産業廃棄物」「一般廃棄物」について移動時管理及び一次保管 場所の施錠等を徹底し、毎月廃棄量を把握記録するとともにマニフェストで最終処理状況 を確認している 化学物質の管理について、有害科学物質の入荷、使用量を把握記録し漏洩検査等定期的 に実施して適正に管理している 			3. 9			6. 3					11.6	12. 3 12. 4 12. 5		14. 1	15. 1	
		【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その 削減に取り組んでいる。	•		・空調フィルターの計画的清掃 ・施設担当の巡回確認 ・電力、車用燃料、重油等エネルギー使用について、年間削減計画に基づき事業所毎の使 用量を毎月記録して把握し、使用量に異常値を認めれば管理者を指導して改善へ繋げてい る							7. 3						13			
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組ん でいる。	•		・冷温水供給型の空調設備 ・エネルギー使用における法人のCO2排出量削減ついて毎月事業所毎の使用量を 把握記録し年間削減計画に基づきCO2換算して排出量に異常値を認めれば管理者 を指導して改善へ繋げている		2. 4					7. 2 7. 3 7. a					12. 4	13	14	15	
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入,かごしま認定リサイクル製品等)。	•		・グリーン製品の購入についてもエコアクション21マニュアル 「グリーン購入手順書」に定め可能な限り環境ラベル表示製品を 優先的に購入している									9. 4			12. 4 12. 5	13	14	15	
環	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮 している。	•		・浄化槽等排水処理設備を整え管理会社に委託する事で事業活動による河川等への排水が生態系に悪影響を及ぼさないように適正に処理している ・年間計画によるボランテアにより、河川・海岸の清掃を実施						6. 6								14	15	
境	27	【3 Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制 (リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル) に取り組んでいる。	•		 ・廃棄物排出量を毎月記録しながら年間削減目標の進捗把握を行っている ・設備機器類の不具合についても可能な限り修理を行い長く使用する様に工夫している ・不要となった備品をすぐ廃棄することなく倉庫を活用して再使用やリサイクルに取組んでいる 						6. 3			9. 4		11.6	12. 2 12. 4 12. 5	13	14. 1	15	
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めて いる。		•	・市水及び地下水の使用量を事業所毎に毎月把握記録して年間削減計画 に基づき活動している ・使用量に異常値を認めれば管理者を指導して改善へ繋げている		2. 4				6. 1 6. 3 6. 4 6. 6					11.5			14. 1 14. 2 14. 3	15	17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		•		1	2				6. 4						12. 3		14	15	17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001, エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		•	・エコアクション21を2013年に認定取得、2022年現在まで継続している ・2016年にDBJ「環境格付」を取得			3. 9			6	7					12	13. 3	14	15	
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		•	・法人の環境への取組みを「環境経営レポート」として毎年発行 し各事業所に配布して自由閲覧出来るようにしている ・ホームページにもアップロードして外部へ情報開示している			_					_	_			12. 6				

(様式第2号

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名(医療法人 玉昌会)

											± t: 0	D.G.a. (17 <i>0</i> – i –	160 ط.ال	のターゲ	:w L) 胆	見声百日		<u> </u>	H (E/A	表达人 玉目云)
						1	2	2	1 4	5	エなる	DGS (0 1	0	10	ツ ト/ 月 11	12	13	1.4	15	16 17
分類	ΝO	チェック項目	基本	チャレンジ゛	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	1 ****	2 555	3 tetak	4 #050-881	5 SENST-THE	G ##G#25-16	7 zásf-sacoc	8 REFOR	Q EXCUSES	10 APEOFFS	11 taguena	12 2008#6	13 AKABE	14 %office #		
					(ハザ木旧い・山梨)の頃/	fire eat	<u> </u>	-W*		⊜"	À	\overline{\over			10 € 6 6 6	A	CO			<u>∳≈</u>	16 ************************************
		【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】			・新築建物では全ての動力機器にはインバーター機器を使用照明器具は全てLED機器を使							7. 1									
	32	・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能 エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		•	用 ・エネルギーは高効率機器の導入されている「エネルギーセンター」より全て供給 ・建物の状況により可能な限りLED照明への入替、設備機器の入替時等は高効率機器を導 入							7. 2 7. 3 7. a		9. 4				13. 1 13. 3			
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		•	・地下資源の地下水及び温泉水活用しているが、汲上げ過ぎないよう管理を行い、必要最低限利用してエネルギー削減を行っている												12. 2	13	14	15	
環境	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。		•	・自社森林が少なく植林等行えていないが、下草刈等育成管理を 行うとともにゴミの不法投棄監視を行っている						6. 1 6. 3 6. 6			9. 4		11.3 11.4 11.5	12. 2	13		15	
		【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や, 海洋汚染の防止 に貢献している。		•	・廃プラを含む廃棄物は全て埋立焼却等を行っている専門業者に委託し、そのマニュフェストを確認することで最終処分状況の把握をしている ・法人全体では河川や海岸での積極的にボランテイア清掃を行い海洋汚染防止に 取組んでいる												12. 2 12. 5		14		
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自 動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		•										9. 4		11.2		13. 1 13. 3			
製口		【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	•		・新しい治療方法やリハビリに取り組むにあたり(促通反復療法)大学 との連携を図っている ・正確な検査結果を提供できるよう医療機器の保守契約を徹底している			3. 9						9			12. 4				
品・サービ	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	•		・自動水栓、歩道や建物内の段差解消、多目的トイレ、絵文字等々積極的に取り入れ多様の方々が利用しやすく環境整備を行っている・患者が利用しやすい"介護医療院"の新設、"看護小規模多機能型居宅介護事業所"を運営									9. 1	10	11.7					17
ス	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り 組んでいる。		•	・独居高齢者が増える中継続して住みやすい施設・サービスを提供できるよう機能改革を行っている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16 17
		【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動,防災活動や寄付,ボランティアなど社会 貢献活動に積極的に取り組んでいる。	•		・積極的に地域住民との交流を行い地域イベントの参加や防災訓練等を地域住民と一緒に 行っている ・災害NPO法人サンダーバードに加盟して熊本地震等大規模災害では人的物的支援 (DMAT) や寄付を行った ・地域のボランティア清掃に積極参加を行っている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16 17
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用(地産地消等)している。		•	・イベント開催のときは地元企業に出店を依頼している		2. 3 2. 4					7. 3	8	9		11. a	12. 3	13	14	15	17
社		【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、出前講座の実施など、 地域の児童や学生に対し、学びの場を提供している。		•	・鹿児島県教育委員会「未来を拓くキャリア教育推進事業」の受入事業者として参加 ・インターンシップ受入れ、出前講座の実績あり				4				8. 6		10. 2						17
会 · 地 域 貢	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		•	・県内高校・専門学校・大学の医療関連学科の実習受入れ ・奨学金制度による県内学生の支援				4. 4				8. 5 8. 6								17
献		【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光(サステナブルツーリズム)の実現に寄与する 取組を実施している。		•									8	9		11	12		14	15	17
		【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域(離島や中山間地域等)の振興に寄与する取組を 実施している。		•	・熊毛地区・大島地区に営業所を保有する企業職員の出張健診を 行い保健予防を促進している		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15	17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や、関係人口(※)の創出・拡大に寄 与する取組を実施している。(※移住した「定住人口」や、観光に来た 「交流人口」ではない、地域や地域の人々と多様に関わる人々)		•									8			11	12			15	17